

“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



福岡教育事務所・社会教育室

指導者同士が笑顔でつながった2日間！！

～福岡ブロック少年団指導者・プレイリーダー2級研修会～

6月30日（土）～7月1日（日）、国立夜須高原青少年自然の家にて、「平成30年度福岡ブロック少年団指導者・プレイリーダー2級研修会」が開催されました。2日間を通して、筑紫・糟屋・宗像・糸島の4地区から、91名の方が参加されました。

1日目の研修Ⅰでは、倉崎 誠 氏と 太田 真優美 氏（筑紫地区専門委員）を講師に招き、様々な物を燻製にして食しました。もっとも意外な味であったものは「燻製たくあん」です。酸っぱさがなくなり、非常に食べやすい味の食べ物へと変わりました。研修Ⅱ「防災クッキング」では、直方市立新入小学校 教頭 松井 和彦 氏 を講師として招き、体を動かしながらチーム力を高める活動とともに、「水で戻すだけでできるパスタ」など、驚きを伴った研修を行うことができました。

2日目の研修Ⅲ「子ども安全啓発」では、福岡県子ども会育成連合会安全部会 部長 坂井 宏光 氏と 福岡ブロック子ども会育成会連絡協議会 会長 中村 多嘉子 氏を講師に招き、KYT（危険予知トレーニング）を通して行いました。グループで共に危険を予知し、その対応を全員で発表しました。真剣ながらも協力して取り組む中で、結束力のある笑顔の交流も行えました。

研修を通して、参加者同士の情報交換やネットワークもでき、有意義な2日間でした。



ダンボール燻製

KYT
笑顔で発表の



防災クッキング
前の体を使った
活動

